

KYOTO '16

この道を。
力強く前へ。

政治は国民のもの



京都府自民党政策集

新幹線 ネットワーク による 京都創生。

本年は、文化庁の京都移転や北陸新幹線のルート決定など、「京都百年の計」として大変重要な年となります。

特に北陸新幹線のルート案については小浜－舞鶴－京都案、そして京都－新大阪間は関西学術研究都市を経由する南周り案を「オール京都」体制で取り組んで参ります。

更に、新大阪から関西国際空港に繋ぐことにより、日本海側から太平洋側への南北アクセスが格段に向上し近畿は一体化します。

これにリニア中央新幹線の大阪早期開業を加えることにより、東京から近畿までが巨大な経済圏として一体となり、大きく発展することが可能になります。

正にメガリージョン（広域経済圏）の誕生です。安倍総裁もこれらを「21世紀型インフラ」として地方創生（東京一極集中の解消）の切り札として強く押し進めていく決意を示されました。

どうか今後とも自民党京都府連に皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年6月

自由民主党京都府支部連合会

会長 西田 昌司



活 力 あ る 京 都 を、 創 り ま す。

本格的な成長戦略を目指して

- 京都経済を本格的な成長軌道に乗せ、中小企業も含め、賃金の引き上げを実現し、家計に景気回復が実感できるよう取り組みます。
- 伝統産業をはじめとする中小企業の事業承継、事業継続を支援し、黒字廃業ゼロを目指します。
- ベンチャー企業等のサポートを充実、地域活性化総合特区を活用し、映画、アニメ等のいわゆる「クール・ジャパン」の振興・発展を支援します。
- 居住人口とは別に観光、会議、イベント、商取引などによる「交流人口」の増加をめざす地域活性化策を推進します。
- 環境、資源・エネルギー、安心・安全、健康医療、福祉、教育、農業などの分野でのいわゆる「知恵ビジネス」の創出・発展を支援します。
- 中小企業の魅力づくりの支援、雇用のミスマッチの解消、マッチングの支援に努め、中小企業が優秀な人材を確保できるようにします。
- 仕入れや流通・販売手法等の構造改革や高付加価値商品の開発を支援し、伝統産業の魅力づくりを進めます。
- 安価で安定的なエネルギー供給のため、中長期的な視点に立った幅広いエネルギー戦略の策定を目指します。
- 育児休業や保育所整備など女性が働きやすい環境づくりを進め、女性の力で中小企業の成長を加速させます。



誇りある 京都を、 創ります。

京都の都市格を高め、 日本海国土軸の形成を進める

- 日本海国土軸形成のための北陸新幹線舞鶴ルートをはじめ、学研都市ルート、関空新幹線の実現や、山陰近畿自動車道の整備促進、JR奈良線・片町線・関西本線や山陰本線の複線化など鉄道網の整備、災害等から生命・財産を守る河川整備等、社会基盤整備の戦略的・計画的促進を図ります。
- 日本海側拠点港である「京都舞鶴港」について、国際フェリー機能や国際海上コンテナ機能、外航クルーズ機能の強化に向けた港湾整備を進めます。
- 「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「乙訓地域を中心にした京都・西の観光エリア」を基本コンセプトに民間資金を積極的に導入し、継続的に地域振興・発展を推進します。
- リニア中央新幹線の「京都ルート」及び大阪同時開業の実現に向け努力します。
- 観光客が快適に移動できるような交通システムや都市装置など観光インフラの整備を推進します。
- 東京一極集中を是正し、近畿圏との首都機能の双眼化を図るため、文化庁の京都への移転を速やかに実現できるよう取り組むとともに、オール京都で「双京構想」の実現に取り組みます。



たくましい 京都を、 創ります。

京都の海・山・里を守ります。

- 農林漁業の知的財産戦略を確立・実践し付加価値の増大を図るとともに、京野菜や丹後とり貝、間人ガニ・舞鶴かに、宇治茶や京都肉等のブランド製品の生産振興や農林水産物の地産地消をさらに進めます。
- 農業の中核的担い手の育成に向けて農地の集積・規模拡大を図り、競争力を強化するとともに、中山間地域については、直接支払制度の充実や都市・農村交流の促進等で自然・文化を継承する集落機能を多様な側面からしっかりと支えます。
- 施業路の整備や高性能林業機械の導入等により、林業の収益力の着実な向上を図るとともに、採算性では不利な奥地林等についても、水源涵養・防災対策の観点から、着実に整備を進めます。
- 農林業者の生産意欲を減退させる有害鳥獣被害については、被害の未然防止のための調査・研究や近隣府県との連携等も含めた、幅広い対策を早期に進めます。
- 京都市のみならず大阪市や神戸市等、近隣の大都市も視野に入れて、府内農作物や木材が流通する仕組みを構築します。
- 都市部においても「農」のある暮らしを提案するため、農業体験農園や市民農園などの開設を進め、府民参加型農業の推進により、農業の重要性を啓発するとともに、府民の健康増進や情操教育等に役立てます。
- 生産緑地においては、京野菜を中心とした園芸振興を促進し、農業関係団体や地域住民団体と農業用施設等を保全する取組みを進め、都市農業の振興を図ります。
- 「海の京都」構想の中で、ブランド化・観光との連携も含めて漁業振興をしっかりと位置付け、内水面漁業（河川への種苗放流等）とともに、府域の漁業を振興します。
- 農商工連携による農林水産業の6次産業化を推進します。



豊かな心の 京都を、 創ります。

正しい心と確かな学力を育む

- 児童・生徒一人ひとりに応じた指導を一層推進し、学習習慣の定着や自ら学ぶ力を育む「京都式少人数教育」の推進を図ります。
- 2019年ラグビーW杯、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会、2021年関西ワールドマスターズゲームズを見据え、「する」「みる」「支える」の3つのアプローチから、スポーツ施設の整備を進め、世界で活躍できるトップアスリートの育成など、競技スポーツの強化と生涯スポーツの推進を図ります。
- 多様化・複雑化する「いじめ」や「暴力行為」等の問題行動の未然防止をはじめ、「武道」や「水泳」等の体育授業での安全対策、学校施設の改築、通学路の安全対策も含めた、安心安全な学校づくりを進めます。
- 古典や京都の豊かな文化遺産等を活かし、郷土愛を育む、伝統文化教育を推進します。
- グローバル社会に対応できる人材を育成するため、子供達の海外留学を進めます。
- 土曜日授業の実施など子供達の学力向上を進めます。
- 一人ひとりが大切にされる特別支援教育の充実を図ります。
- 日本一の幼児教育を維持・推進するとともに、貧困家庭の子供のための奨学金制度の充実を図ります。
- 学びのまち京都の伝統と知恵を活かした先進的教育をさらに進めると同時に、一人ひとりへのきめ細やかな支援によって、すべての子供達の可能性を最大限引き出す教育環境の充実を図ります。



やさしい 京都を、 創ります。

トップレベルの医療・福祉を実現し、 健康長寿日本一の街を目指します

- 医師確保困難地域における医師不足の解消をめざし、新医師臨床研修制度の見直しを引き続き進めるなど、オール京都体制で医師や看護職等医療従事者の確保・定着・育成、偏在解消を進め、地域医療の安定確保に努めます。
- 高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう医療・介護・福祉サービスを一体的に提供する「京都市域包括ケアシステム」を推進します。
- 医療提供体制の強化、肝炎、精神疾患、歯科保健などの保健医療サービスの推進や、がんの予防、早期発見に向けた検診受診の促進や緩和ケア病棟の整備をはじめとする総合的ながん対策を更に推進します。
- 将来にわたり安心して必要な医療や介護が受けられるよう、市町村国保制度の都道府県への一元化など医療保険制度や介護保険制度の長期安定的な仕組みの構築に努めます。
- 子ども・子育て支援新制度の円滑な推進を図るとともに、保育所待機児童の解消や、延長・休日・一時保育等、多様な保育ニーズに対応するため、施設整備や職員確保等の制度の充実を図ります。
- 子供を一般家庭で預かり、保育する「保育ママ制度」の更なる充実を図ります。
- 障害のある人も地域で安心して暮らせる社会を実現するため、就労支援や地域生活支援を強化するとともに、障害者スポーツや文化芸術の振興に努めます。



創ります。 京都を、 安心・安全の

地域の安心・安全を守る

- 関西広域連合と連携した災害応援体制の構築、広域防災拠点の整備促進、災害医療体制の整備、災害等ボランティア活動の推進をはじめ、東日本大震災・熊本地震など過去の震災や災害を教訓として、複合・広域災害に対応した地域防災計画の見直しを着実に進め、住民ぐるみで進める地域防災力の向上と大規模・複合・広域災害対策を行います。
- 病院などの医療・福祉関係施設や学校などの教育関連施設の耐震整備を優先的に進めるとともに、減災のための啓発活動、一般住宅の耐震改修についても促進します。
- 原子力災害に対応できる体制整備の充実や、避難路の整備、放射線モニタリングの継続強化などを推進します。
- 台風やゲリラ豪雨の風水害に伴う大規模災害対策を進めます。
- 警察力の強化（平安なでしこ交番をはじめとする交番の充実と地域巡回）や地域ボランティアの育成などにより、地域の安心・安全を向上させます。
- 「交通事故のない社会」の実現に向け、警察・地域・学校や行政機関等が綿密に連携し、子供達からご年配の方まで全ての府民の安全に資する尚一層の基盤整備を推進します。



京都創生

みやこ

京のチカラ!
都自民党

<http://www.kyoto-jimin.jp/>

自民党京都府支部連合会

〒604-0052 京都市中京区御池通堀川東入ル 自由民主会館内
TEL.075-222-0101 FAX.075-241-0405

政策パンフレット

このパンフレットは、政党の自由な政治活動であって、選挙期間中でも自由に配布できます。